

# なきごえ



1983

9

大 阪 市  
天王寺動物園協会



# 動物と私

## これからの動物園

山本 鎮郎



これからの動物園はどうなっていくだろうか、又如何あるべきかについて、考えていることをお話ししたいと思います。

ご案内の通り、人口がふえるにつれて野生動物はだんだん減って行きます。わが国でもニホンカモシカやタンチョウ、コウノトリなど、昔はたくさんいたものが、今は特別天然記念物として保護されていても、余りふえずかえって減って行くのが現状です。

動物園は主に世界の野生動物を飼育して皆さんに見て頂いているところですが、上述のわが国の大切な動物は、飼っているところが割合に少なく、天王寺動物園にタンチョウが8羽もいるのは、非常に珍しい例といえましょう。

特別天然記念物に指定されている動物は、現在受入れが非常に困難で、お金では買えないのであります。私は兵庫県にわずかに生き残っているコウノトリを、神戸市立王子動物園の園長をしていた時代に、中国から輸入することを思いつき、ペンギンと交換で、6羽を北京の動物園から送ってもらいました。

実際に到着したのは、私が定年退職した年の昭和41年の6月2日でありました。

くわしいことは小著“動物百景”に出ています。国をあげて保護しなければならないような動物は、できるだけ多くの設備のよい動物園で飼育して、繁殖を心がけるべきであると考えます。この意味でニ

ホンカモシカが京都や神戸の動物園で繁殖しているのは、喜ぶべきことです。

次に従来とすれば、狭い運動場に飼われていたものは、できるだけその運動場を広くして、のびのびと生活しているところが見られるようにしたいものです。そのために収容動物の種類が多少減ってもやむを得ないと思います。従来は飼っている動物の種類が多いことがじまんでありましたが、このような時代は過ぎたものと考えられます。動物にもできるだけ自由をエンジョイさせてやろうというのが、これからの動物園の行き方でなければなりません。

最近では昔とちがって、動物の飼料も非常に進歩して来ました。ペレットとって、色んな栄養になるものを合成した飼料が、サル用、クマ用、草食動物用等各種入手できるようになってきました。そのため飼育にも幾分時間の余裕が出来てきました。この時間を利用して動物の1日の生活の様子をしっかりと観察することが大切かと思えます。そして少しでも変わったことがあれば記録しておいて、参考になる文献と対照して見れば、有意義な結果が得られるでしょう。

もっとも動物園は非常に経費のかかる施設ですから、人手もかなり少なくすませることが必要です。経費の余裕があれば設備改良に充てたいものです。

建築の材料等もつぎつぎに新しいものが開発されています。従来の動物園の獣舎には改良を要するものが多く見られます。展示効果をよくするためのみならず、動物の健康管理のためにも、十分努力しなければなりません。入園者の見る目もこえてきています。お粗末な獣舎では入園者に対して魅力が発揮できず、園のイメージをそこねる結果となります。これからの動物園は、どうすればイメージアップができるかをよく考えて、マスタープランを作り、順を追って設備その他の改良に心がけるべきでしょう。動物と人間とのふれ合いの場として、心から楽しめるような動物園でありたいものです。以上甚だお粗末なお話を致しましたが、私の意のあるところをご理解願えれば幸に存じます。

(アドベンチャーワールド名誉園長)

### なきごえ9月号もくじ

動物と私 .....	2
“ニホンジカの子供達” .....	3
動物園グラフ・動物園日記 .....	4・5
サマースクール感想文 .....	6・7
アメリカの動物園をたずねて① .....	8・9
動物なんでも相談室 ④ .....	10
動物園ニュース .....	11

### 表紙の写真説明

#### “インドトサカゲリ”

インド、東南アジアに分布するこの鳥は沼や川などの水辺を好みます。動物園で与える餌はオキアミや鳥用の固型食などです。

(撮影：野口秀高)



### “ニホンジカの子供達”

今年は6月から8月にかけて4頭のニホンジカの赤ちゃんが生まれました。いずれもとても元気で南園のニホンジカ舎の中を走り回っています。

(撮影：長瀬 健二郎)

# 動物園グラフ “赤ちゃん特集”

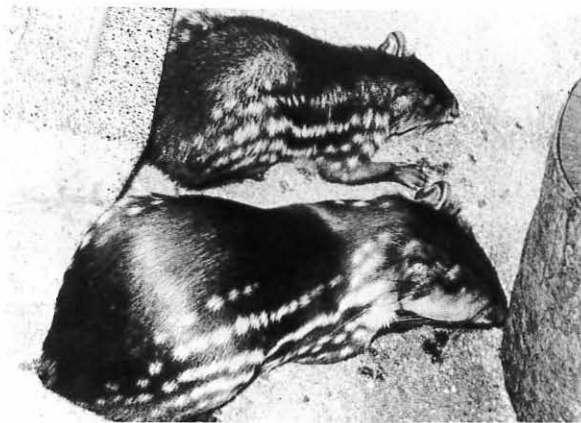
撮影：森本 委利



**クロサイ 生後13日目**  
クロサイの動物園三世の誕生は日本では初めてです。生まれたのは雄の子で、一般公開が楽しみです。



**クロオオカミ 生後50日目**  
今年2月22日に8頭生まれ、4頭を母親にまかせ残り4頭を人工哺育としましたが、全頭りっぱに育ち、今では親とほとんどかわらない大きさにまで成長しました。(撮影：榊原安昭)



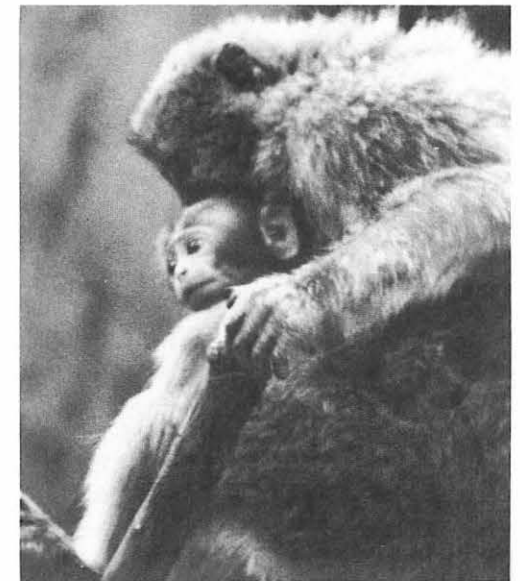
**バカ 生後51日目**  
まだ生まれて50日程しか過っていないのにかなり大きく成長しています。でも1人立ちはまだまだむりなようで、いつもお母さんといっしょ!



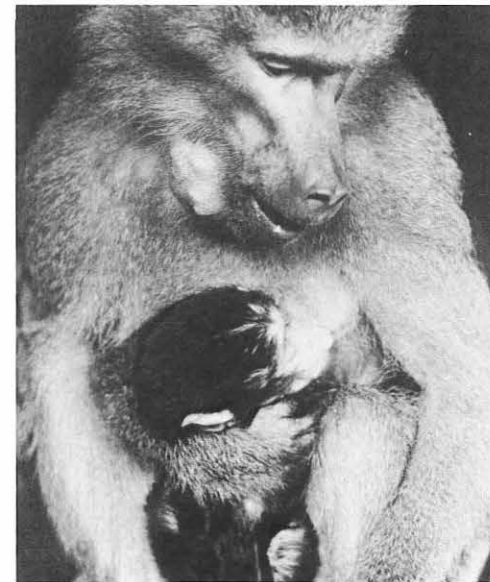
**ダマシカ 生後51日目**  
このダマシカは白変種なので真白でなければならぬのに、ニホンジカのように茶色っぽい毛色をして鹿の子模様まで見えます。実は子供のときはこういう毛色なのです。



**タヌキ 生後53日目**  
まだ日が照って明るいうちは、寝ころんでいます。お客さんが帰ったあとの夕暮れときは、両親とじゃれあっている光景がよくみられます。



**ニホンザル 生後43日目**  
“お母さん、こんな高い木に登ったらこわいよ”とでも訴えているようなこの表情。1人歩きするときでも、お母さんは絶対子供から目を離しません。



**マントヒヒ 生後30日目**  
今まで父親といっしょにしていたせいか、子供がうまく育ちませんでした。そこで、今年は父親と分けてみました。子供は実に順調に成育中です。



**カリフォルニアアシカ 出産約1時間後**  
生まれて間もなく、母親の乳首のありかをまさぐっているところ。そこはちょっと後ろすぎますね、もう少し前の方に4つもあるのですが。

## 7・8月の動物園日記

- 7/20. 本年生まれのシュバシコウ4羽に脚帯を装着しました。
- 7/21. クロサイの雄の赤ちゃんが1頭生まれました。
- 7/22. サマースクールが本日より開講しました。
- 7/23. 毎年恒例のホッキョクグマへの氷柱のプレゼントが行なわれました。クロサイの子の哺乳は良好です。
- 7/24. キョンが1頭生まれました。
- 7/25. カリフォルニアアシカの子3頭の体重測定

を行ないました。

- 7/26. オグロワラビーの雄が肺炎で死亡しました。
- 7/30. キーウィ3羽の体重測定を行ないました。
- 本年6月12日生まれのカリフォルニアアシカの体重が減少しているので隔離し人工哺育することにしました。
- 7/31. キジ類の定期駆虫を行ないました。
- 8/1. サマースクールが終了しました。
- 8/2. ツル舎で見合い中であつたタンチョウの雄と雌を同居させました。
- 8/4. オグロワラビーのまだ毛もはえていない子が母親の袋から外へ落ちているのを発見し

たので、すぐ袋内にもどしてやりました。

- 8/6. 人工哺育で育ったクロオオカミの一番が、北海道の旭山動物園に繁殖を目的として貸出しました。
- 8/7. アカカンガルーの1頭の雌の袋の中に、子供がいることを確認しました。
- 8/8. クロサイの子の検便を実施しました。
- 8/9. ヘソヘルニアで治療を続けていたベンガルトラの子が完治しました。
- 8/10. コウノトリ会議が兵庫県豊岡で行なわれましたが、当園からも1名出席しました。
- 8/11. 本年産キジ類にワクチンを接種しました。

- 8/12. ニホンジカが1頭生まれました。
- 8/16. カモシカ園のブラックバックの成雄を血液更新のため別個体と入れ換えました。
- 8/17. カニクイザルの雌の妊娠診断を行ないました。手の咬傷で入院治療をうけていた雑種のクロザルが退院しました。



## 第9回サマースクール感想文

今年も猛暑の中サマースクールが開講されました。今年で9回目を迎えるこのサマースクールも、無事に終わりましたが、皆それぞれ、満足感や、反省すべき点など持っていると思います。しかし、子供達の感想文を読むと、どれも「サマースクールに来てよかった。」ということが書かれています。日頃経験できない様々なことを経験するので、小さなことでも子供達にとって1つ1つがよい思い出になることばかりだと思います。特に今回は、クロオオカミ、ヤギ、ヘビなど触察できる動物が例年に比べて多く、感想文にもたくさんそれに関することが書かれていました。また、調理場や寝室などの見学も子供達には珍しいことばかりで、さらに、動物園の中で働いておられる人々の仕事を自分なりに理解できるよい機会だったと思います。

これからも、子供達が、「サマースクールに参加してよかった。」「また来年も来たい。」と思えるようなサマースクールにできるよう、ボランティアは、力を合わせて活動していきたいと思っています。そのためには獣医さん、キーパーさんをはじめ動物園に関係していらっしゃる皆さんのお力添えがなくてはやっていけないと思います。これからもよろしく願います。最後になりましたが、今回サマースクールで御協力下さった皆さん、本当にありがとうございました。

(大阪動物園ボランティアズ：北根 広子)

八幡屋小学校 5年 泉 友恵

私はこのサマースクールで一番心に残っていることは、やっぱりオオカミにさわられたことです。最初は、いくらなれているとはいえオオカミなんだからちょっとこわいな、という気持ちが残っていました。でもいざさわってみるとまるで犬と同じで、ちがうところといえば、犬よりオオカミの方がきばがするどいところぐらいなものです。だからオオカミを、犬だといって家で飼っていても、専門家が見ないかぎりでは通用するんじゃないかと思いました。私は、



飼育をしているおじさんがとてもうやましく思いました。なぜかという、なれないオオカミやライオンなどがすごくなれているからです。おじさんがおりの中に入ると喜んでじゃれまわります。そりゃあ毎日エサをやったり、おりをそうじしたりして、愛情をこめて育てていればあたりまえかもしれませんが、あんなにオオカミやライオンがすごくなれているのでびっくりしました。

このサマースクールで私はいろいろなことを知りました。たとえば、オオカミは指先で歩く指行性だということ、オオカミの足の指は人間とちがって、後足と前足の数がちがうこと、肉食、草食によって歯がちがうこと、犬のようにオオカミもシッポや顔つきで気持ちを表わすことなど、他いろいろです。オオカミ、ヤギにもさわられたし、とても楽しいサマ

ースクールでした。来年もまた参加したいです。

片桐小学校 5年 古賀 馨

ぼくは、サマースクールに来て、爪のことやゾウのことがよくわかったと思いました。そして、ゾウの飼育係の人が、どんなに神経をピリピリして働いているかわかりました。ゾウは、かわいいように見えて、ほんとうはものすごくこわいものだということがわかりました。ゾウは、他のけものよりも強く、しかもこの動物園は、人にアタックしてくるものい



るといわれたので、ゾッとしました。ゾウの寝室に入って、ぼくは「広い」と思った。でも「ゾウにしては、まあふつうかなあ」とも、後から思った。ゾウは、外から見ればあまり危険でないように見え、かわいく思えた。でも本当はこわい動物だとわかりました。次に、爪のことも少しわかりました。3種類あって、その爪は色々な動物の種類によってちがうこともわかった。

ぼくは、このサマースクールに来て色々なことがわかってとてもうれしかったです。

平野西小学校 6年 森 智江

私が、このサマースクールで一番良かったことはいろいろあった中で、トラの赤ちゃんのことで、キーウイ、エミューのことの三つだ。他にもトキイロ

コンドルやワライカワセミなどもあったけれど、トラの赤ちゃんや、キーウイ、エミューの方が印象的だった。理由は、トラの場合、小さいながら親そっくりの風格を持っていて、その上、身体とは全く釣り合わないあの手。ものすごく大きかった。思ったより大きかったあの身体。かまれたらあとがつく犬歯。りっぱだなと思った。私は少し赤ちゃんにこだわりすぎたようだった。

キーウイは、日本中で天王寺にしかないようである。また夜行性で昼間は滅多に見られないようだ。それを体重測定があるということで見ればかりかテープで声も聞いて幸運だなと思った。また、鼻の



位置やひげ(触角)など、不思議なことがいろいろあった。

エミューは、おとなしさとあの顔!口をバカッと開けているところを正面から見たらとてもおもしろい。オーストラリアにいるようだ。オーストラリアの近くにはかわいく変わった動物が多いようだ。

お昼のかくれんぼや、ハンカチ落としも楽しかった。友達もたくさんできた。それに、今まで何回も動物園に来たが、これほどじっくり、しっかりといろいろな動物を見たのは初めてだと思う。

とにかく、私にとってこのサマースクールは、たいへん価値があったと思う。トラの赤ちゃんをさわったり、エミューに水あびをさせてあげたり、トキイロコンドルの近くに寄り添うなんて、一生に一度これっきりしかない貴重な体験だったと思う。

姫島小学校 5年 蔭山 卓

ぼくは、サマースクールで、いろいろなことを知った。たとえば、偶蹄類や奇蹄類のこと、角のことなどだ。今までは、「動物園にはたくさんの動物がいるんだなあ。」と思っていただけだった。けれどもサマースクールで勉強して、ただ動物の数が多いだけでなく、いろいろな種類の動物がいることがわかった。たとえば、バーバリーシープは、シカに似ているのに牛の仲間だった。それにキリンの角は2本だと思っていたのに5本もあったのでびっくりした。ウシやラクダが反すうするということもわかった。

反すうというのは、一度胃の中へ入れたエサを、また口にもどして消化することだ。偶蹄類はひづめがあって指が2本か4本にわかれていることで、奇蹄類はひづめがあって指が奇数のものであるということもわかった。その他に、ひらづめ、ひづめ、かぎづめがあることや、角が枝角や洞角、中実角に分かれていることがわかった。その他にもいろいろなことがわかった。ぼくはサマースクールに行っただけでよかったと思った。

大阪教育大付属平野小学校 6年 小西美穂

はじめは、サマースクールで仲の良い友達ができるかとても心配だった。でも、すぐ前に並んでいる女の子に私から話しかけると、すぐ友達になってくれたのでホッとしました。

私は10班だから、主にハ虫類の勉強をした。ハ虫類には、カメやヘビ、トカゲ、ワニなどがいる。これらのものは、なんとなく気持ちが悪い。ホ乳類をしたいと思っていたのに残念だった。

カバ、サイ、シマウマ、ワライカワセミなどの説明してもらってからハ虫類のいるハ虫類舎に行った。ハ虫類舎の中へ入ってエサを切ってあげたり、ゾウガメの上に乗ったり、ヘビをさわったり、カメを持ってみたりした。中でも一番印象に残っているのは、ヘビをさわった時だ。飼育係のおじさんが、頭を、かみつかないように持っていてくれたけど、やっぱり気味が悪かった。おそろおそろさわってみると、とても気持ちの良い感触がした。ぬるぬるしているようでもあり、かさかさしているようでもあ



った。ヘビにエサをあげると気持ち悪かった。ネズミをあげると、すぐとびかかってかみ殺し、まるのみをした。声も出せないでいる白いハツカネズミがかわいそうでもたまらなかった。でも、このヘビもワニもカメもトカゲもよく見るととてもかわいい顔をしている。エサをやったり、さわったりして、なんとなく、ハ虫類と仲の良い友達になれたような気もした。いままでとちがったやさしい目で、ハ虫類を見られそうな気がする。サマースクールに参加して本当によかったと思った。

# アメリカの動物園をたずねて ①

## § はじめに

今年の5月17日から2週間の日程で、アメリカ東部の6つの動物園を見学してまいりました。今回の旅で得た素晴らしい体験や印象に残った事、現在のアメリカの動物園事情などを今回から3回にわたりご紹介します。

## ◎ニューヨーク

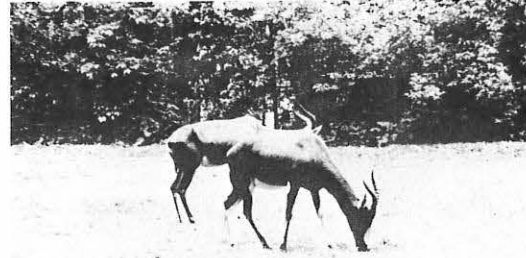
5月17日の夕刻、紅色に染まるマンハッタンを摩天楼を眼下に眺めながら、大韓航空のジャンボ機が、ケネディ国際空港に無事着陸。空港ビルを出ると、もう空はすっかり暗黒のベールで包まれていて、まさにニューヨークにぴったしの雰囲気でも、そんなのん気な事はいっておれず、まず今夜泊るホテルのあるマンハッタンへと、バスと地下鉄を乗り継いで、やっとホテルに着きチェックイン。次の朝、地下鉄に乗りブロンクス動物園へ。事務所で園長のコンウェイ氏に面会を申し出ると、さっそく連絡して下さり、少ししてスーパーバイザーのフレッド氏が、私を迎えに来て下さいました。そして、フレッドさんが園内を案内して下さいました。フレッドさん



広々とした環境で飼育される動物たち

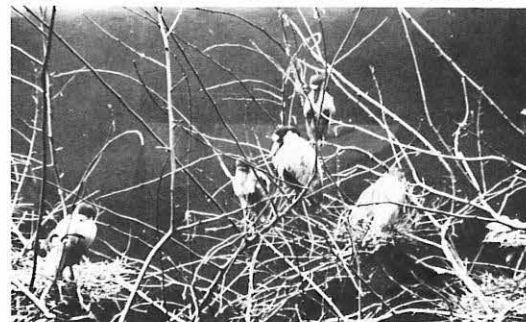
が乗ってこられた電気自動車に乗り、広い園内へと出発。このブロンクス動物園の広さは106haと天王寺動物園の約10倍。緑も多く、動物舎もきれいにレイアウトされていて唯々うらやましい事ばかり……フレッドさんから「どんな動物を担当しているんですか」と聞かれ、小型哺乳類と猛禽類を飼育していると答えると、「じゃ、小型動物舎に行きましょう。」と古びた動物舎の前で車を止め、これが、WORLD OF DARKNESSの原型になった動物舎である事を説明してくれました。中は、ショーケース式の展示室があり、アグーチや、アフリカ産の小型の食虫目、チンチラなどが、岩や木などでうまくディスプレイされた展示室で飼育されていました。そしてフレッドさんは、次にこの動物舎を大規模にしたWORLD OF DARKNESSに私を連れていってくれました。外観が黒一色のパビリオン風のこの動物館、いかにも夜行性動物館という感じがしました。夜行性の哺乳類、鳥類、は虫類、40種・300点もの動物が

飼育されており、展示場もすごく凝っていて、擬岩で造られた洞くつの中を、数10匹ものコウモリが飛びかかっていました。擬岩が何で造ってあるのかと、フレッドさんに聞くと、グラスファイバーで固めた擬岩に、セメントを吹きつけて造ってあるとの事でした。展示場を見た後、管理エリアを見せてもらい、調理室、予備室、キーパーズルーム、コントロール室などの説明を聞きました。そして又、園内へと向かいました。アジア地区では、ベンガルエクスプレスというモノレールで、アキシスジカ、インドゾウ、インドサイなどのアジア産の動物を見て回り、プレ



ボンテボックの亜種、プレスボック。

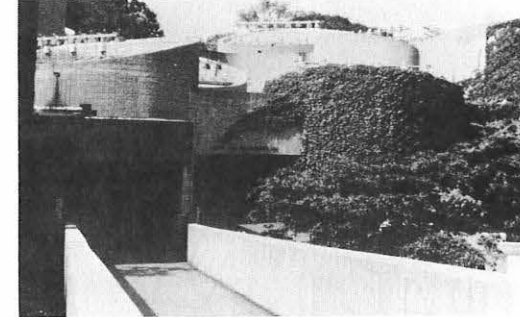
スポック、ドルカスガゼル、オジロヌーなどのいるアフリカ地区、そして、シフゾウ、モウコノウマなどの稀少動物を集めた地区などを案内していただきました。最後に水生鳥類館を見せていただきましたが、この動物舎も、ブロンクス動物園の自慢の1つであるWORLD OF BIRDSの原型だそうで、トキの仲間や、ヒロハシサギなどのコロニーが作られていたり、砂浜を再現した所では、シギやチドリが飼育されていて、とても素晴らしいものでした。



水生鳥類館のヒロハシサギ。

次の日の5月19日、旅の疲れと時差ぼけの為か、昼前にブロンクス動物園に到着、昨日案内して下さいましたフレッドさんの部下の方が、アジア地区の管理エリアを案内して下さいました。広い管理エリアで働く飼育係の方々の熱心な説明を聞いたり、仕事ぶりを見学させて頂いた後、昨日は見られなかった、WORLD OF BIRDSへ向かいました。25ある展

示場に、100種、300点もの鳥が飼育されており、滝の流れ落ちるうっそうとしたジャングル、高さが10m位もある巨木が林立する森林、清流のせせらぎ、と、人工的な施設の中で実にみごとなまでに鳥たちが生息する環境が造られています。人工下で、鳥を飼育



すばらしい鳥類館のWORLD OF BIRDS。

展示する動物舎としては、理想的なものではないかと思いましたが、又、毎年多くのひな達が、ここで巣立っている事を知り、さらにその感を強くしました。まだまだ見たい所が多くあったブロンクス動物園でしたが、心残りながらお世話になった園の方々に別れを告げ、このすばらしい動物園を後にしました。

## ◎フィラデルフィアへ

5月20日の朝、今にも雨が降りそうな雲が広がるニューヨークから、グレイハウンドバスに乗り一路フィラデルフィアへ向かいました。約2時間半で古い歴史の町に到着。ホテルですばやくチェックインし、フロントで聞いた動物園行きのバスに乗り、約20分、フィラデルフィア動物園は、静かな森の中に



古い歴史をもつフィラデルフィア動物園の正門

囲まれた所がありました。さっそく門の所で、園長のエイマンド氏にお会いしたいと伝えたのですが、お休みとの事、しかたなく、園内を見て回る事にしました。最初、門に入って見た印象は古い動物舎が建ち並んでいて、あまり良い感じがしなかったのですが、奥へ歩いて行くにしたがって、その考えは吹っこんでしまいました。アメリカで、動物学協会が運営した最も古い(1874年)この動物園は、確かに古い建物も多いのですが、又、斬新でユニークな動



岩と水の流れをうまく利用したホッキョクグマ舎

物舎も多くあったのです。1977年に建てられたホッキョクグマ、メガネグマなどを展示しているベア・カントリー。アフリカ産の大型有蹄獣を集めたアフリカゾーン等は、とてもすばらしいものでした。又、稀少動物の繁殖にも力を入れていて、ホオアカトキ、マングースキツネザル、オナガーなどが繁殖しているという説明板が、園内の所々にありました。この園で最も古い建物である小型動物舎は、開園当時は、モンキーハウスだったそうで、現在は内部を改装してあり、主に小型の夜行性動物を展示していました。薄暗い照明の中、チスイコウモリが小皿の中に入っている血をなめている光景を見た時は、おもうわず背中に震えを感じました。最初の予定では1日



この園で、最も古い動物舎(現在、夜行性動物舎)

だけ見学する事にしていたのですが、あまりにも素晴らしい動物園だったので、次の日の予定を変更し、少しの時間でもいいから、もう一度この動物園を見学する事にし、ホテルに戻りました。

5月21日の朝、次の目的地のワシントンに行く予定を午後にはずらし、フィラデルフィア動物園に直行。園内を一周するモノレールに乗り、写真を撮ったり、8ミリをまわしたりと大忙し。昨日は、気づかなかった園全体のレイアウトが、一望のもとに見え、木と芝生と花がいっぱいの美しい動物園だと思いました。(つづく)

(飼育課：農本武志)



## 動物なんでも相談室 ④

私は、夏休みに天王寺動物園に行きました。その時暑いのに外にいるペンギンと、涼しい部屋の中にいるペンギンを見ました。ペンギンは寒い南極にいるわけではありませんか。外にいるペンギンは平気なのですか。

大阪市東住吉区

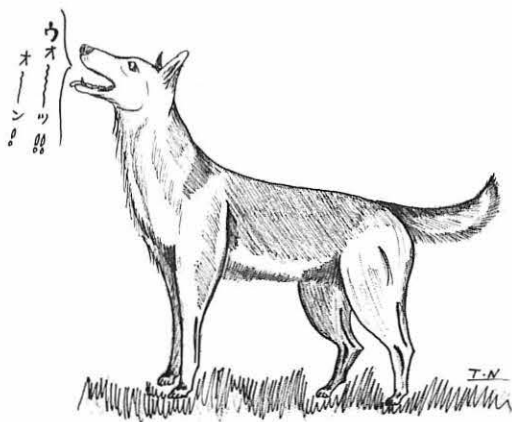
育和小学校3年 山本洋子

外にいるペンギンは、フンボルトペンギンとケープペンギンで、これらのペンギンたちは日本とよく似た気候の場所や、かなり南極よりあたたかい地方に住んでいるペンギンのなかまです。暑さにもなれているものが外で飼われているのです。また外のペンギンたちは、ほとんどが動物園で生まれて育ったものなので高い気温になっても大丈夫なのです。プールもあるし、部屋にいるペンギンは南極やその近くに住んでいる、キングペンギン、イワトビペンギン、ジェンツーペンギンの3種で、これらのペンギンは温度が25℃以上になると口をあけてあつがたり、元気がなくなり餌もあまり食べなくなった

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

家で飼っている犬が、時々近くを通るパトカーのサイレンの音にあわせてほえる事があり、不思議に思っています。どうしてですか。

伊丹市緑ヶ丘1丁目  
会社員 石川 明



ります、そこで5月末か6月頃になると冷房のきいた部屋に入れてやるのです。部屋の中は17℃くらいにいつもなっているので、ペンギンたちは元気いっばいなのですヨ。

回 答：仲谷 登

イラスト：早川 篤



犬がほえるほえないは環境と個性に負うところが大きい様です。道路際や工場街で飼われている犬は物音に対し鈍感で「慣れ」によりあまり吠えません。

反対に静かな住宅地に住む犬は、廃品回収車、ヘリコプター、サイレンなど普段聞きなれない音に対し、不協和的なものとして鳴きさげびます。また、犬の個体により、よくほえるもの、どっしり落ち着いて吠えないもの、小さい頃から音楽や、ハーモニカ等を聞かせ、これらの音に共鳴し、心地よくハーモニーとしてやわらかい声で鳴くものもいます。さて、サイレンの音でなく犬はそのサイレンの波長が不協和音として耳ざわりなので鳴いているのか、波長が受入れやすく、共鳴して鳴いているのか、犬にしかわからない問題ですね。動物園でも開園のチャイムにあわせてコーテが鳴き始め、つづいてオオカミ類が一斉に鳴き、ハイエナやアビシニアライオンまでもなきだします。ただしアビシニアライオンはハイエナがなかなか時は鳴かないようです。

回答・イラスト：中川 哲男

## 動物園ニュース

### § サマースクール開講!!

今年も7月22日から8月1日まで、恒例のサマースクールが開講されました。今年は9回目をむかえ260名の小学生の参加があり、好評のうちに終了しました。

それぞれ3日間、サル類からは虫類まで10班にわかれ、第1日目には動物の観察をし、ボランティアの説明や飼育係の話の聞き、2日目には骨格の勉強と学習のまとめをし、3日目には研究発表を行いました。暑さの中、元気に子供たちは動物の勉強を



サマースクール研究発表作品展



また、研究発表のために書いた子供たちの動物の絵や使用した教材などを、

8月8日から9月10日まで、北園展示館と地下道の掲示板に展示しました。

### § アシカの人工哺育!!

今年4頭のカリフォルニアアシカが生まれましたが、そのうちの1頭の成長がおもわしくなく、人工哺育に切り替えました。

この赤ちゃんは6月12日生まれのメスで、母親は去年も子供を途中で人工哺育に切り替えたもので、当初から子供の成長が心配されましたが、今年も4つの乳房のうち1つからしか授乳していないようで、体重が生後、徐々に減少してきたため、7月30日から人工哺育することになりました。1日2回、水生動物用ミルクを強制的に与えていますが、最初の10日間あまりは、体重もほとんど増加せず心配さ



### 現在の飼育動物数

(1983年7月31日現在)

哺乳類	8目	98種	381点
鳥類	20目	203種	704点
爬虫類	3目	39種	89点
計	31目	340種	1,174点

れましたが、最近ではようやく人に慣れたのか、少しずつですが体重は増加しています。ぜひ、無事に育ってほしいものです。

### § クロオオカミ出園

2月22日に生まれたチュウゴククロオオカミ8頭のうち人工哺育で育った2頭が、北海道の旭川市旭山動物園へプリーディング・ローンとして貸し出されることになり、2頭は8月6日に飛行機で旭山動物園へ送られました。2頭はきっと旭川市の人々の人気者になることでしょう。

### § その後の赤ちゃん誕生

そろそろ出産ラッシュも終わりですが、7月24日にはキョンが1頭生まれています。これで当園のキョンは10頭の大所帯となりました。



また8月12日には今年4頭目のニホンジカも生まれています。

6月号でオグロワビーの赤ちゃんが袋の中

にいたことが確認されたことをお知らせしましたが、8月4日の朝その子が袋から落ちていたのが発見されました。まだ全く毛ははえておらず、体温もかなり下っていました。元気に生まれていたので母親をつかまえ強制的に袋にもどしてやりました。その後、袋から再び落ちるのではないかと心配されましたが、今のところ無事に育っているようです。

### § 園内の整備工事

毎年、夏期の入園者の少ない時期には、園内の整備工事が行われますが、今年もいくつかの工事が行われています。主なものは、小獣舎、中獣舎の塗装および網の張り替えやは虫舎前の藤棚の工事などですが、他にも園内各所で、小さな補修工事が行われています。しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、秋の行楽シーズンには工事も終了し、新装なった施設でお楽しみいただけることでしょう。



### \* 休園日のお知らせ \*

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。11月までの休園日は下記の通りです。  
9月19日(月)、10月17日(月)、11月21日(月)、  
開園時間は午前9時30分～午後5時で、午後4時に切符売止めになります。

# すてき満喫

## 近鉄クレジットカード



- 全国の近鉄百貨店グループ・都ホテチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただくだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 年会資格は20歳以上で2年以上お勤めまたは自営の方です。

**近鉄百貨店**

お申込み・お問合せは各店クレジットセンター  
アベノ店・上本町店・東大阪店・奈良店・西京路店・東京店

近鉄百貨店グループ

四日市近鉄・京都近鉄・岐阜近鉄・枚方近鉄・和歌山近鉄・近鉄松下(徳山)・別府近鉄・三交百貨店(松阪・伊勢)・近鉄東海ストア

ひかりのくに

監修・阪口浩平  
指導・宮武頼夫

オールカラー

# むし

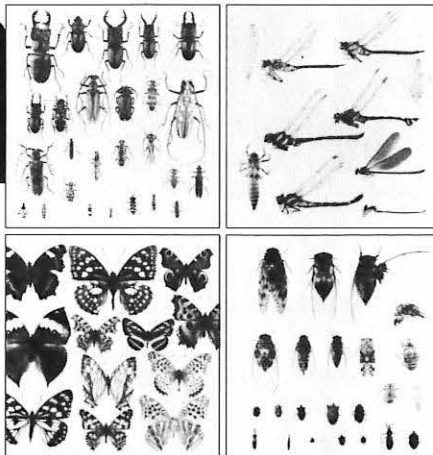
くらしとかいかた

今まで、気にもとめなかった自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。  
きょうとすはらしいことに出会えるはずだ。

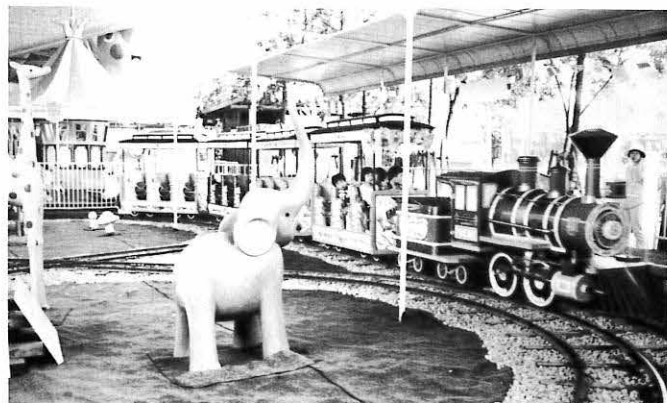


85変形  
84ページ 580円

ひかりのくに株式会社  
〒543 大阪市天王寺区上本町3-2



## たのしいのりもの、が待っています。



1人1回  
100円  
(1才まで無料)

団体割引  
(30人以上)  
……1割引

久竹娛樂株式会社  
TEL (06) 541-3112

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

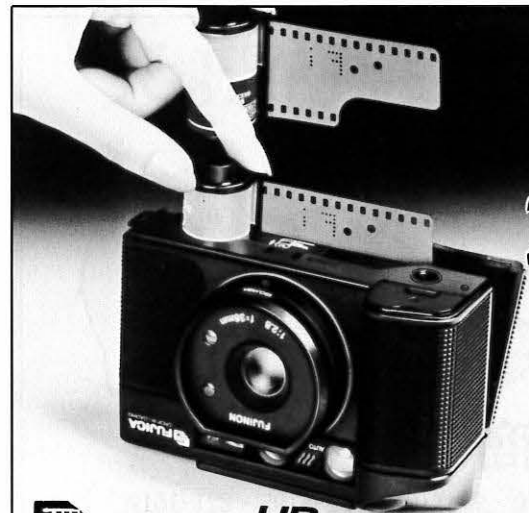
## 天王寺動物園の機関紙

月刊 **なきごえ**

ご購読をお奨めします。

年間購読料 1,100円 (含、郵送料)

お申し込みは、**大阪市天王寺動物園協会**へ  
TEL 06-771-0201



# フィルムポン!

世界で初めて「ドロップイン機構」を搭載!  
フィルム装てんが新しくなった一フジカ  
オートエース&オートメイト新登場!

フジカラーHR

— FUJICA —  
オートエース  
DL-100 DATE  
標準価格49,800円

## かろうの大林

桜橋本店 ☎341-8091  
三番街店 ☎372-5031

## ◎ 動物のことなら あらゆることにお役に立ちます。

- 飼育指導 (ペットよろず相談)
- ふれあい子供動物園
- ふれあい動物写真会
- 撮影用動物モデルリース
- 動物(ペット)、教材用生物販売、リース、交換、引取り、預り
- 各種飼料、器具販売、配達

自然から学ぶおもいやり

株式会社 **アニマ**

**110**  
(いきもの110ばん)

☎ 06-863-1025 (代表)

〒561 豊中市利倉2丁目22-2

全国の愛犬家の共感を呼ぶ  
無比の愛犬歌集

# 歌集 犬の歌

動物文学会主宰  
平岩米吉著 (天金美装・箱入  
B6判・270頁  
2500円・〒不要  
(直接申込ごう))

著者が、約40年の間に、共に暮らした70余頭の  
犬の生と死を歌った419首を取録。同時に、そ  
の誕生より老齢に至る写真47図を収め、犬の  
一生の生態写真集でもある。

動物文学会 〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2  
電話(03)717-1659・振替東京9-9800

日本図書館協会選定  
全国学校図書館選定

# 狼

その生態と歴史  
犬科生態研究所長  
平岩米吉著

A5判・320頁・  
口絵挿絵等140図  
定価2800円・〒300円

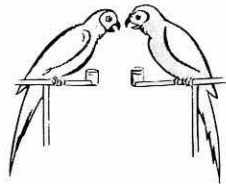
待望の日本狼の正史ついに完成!

☆犬科動物の研究者として、当代随一の著  
者が、数十年にわたり収集した正確な資  
料を、生態学の目をもって描いた空前の書。  
☆日本狼は、大口の真神とあがめられた古  
代より、のちには病狼と恐れられ、やが  
て絶滅に至るまでの経緯を詳述。

## 主な目次

- |            |           |
|------------|-----------|
| 序 狼への幻想と現実 | 5 狼の伝説    |
| 1 犬科の分類と解説 | 6 日本狼の特徴  |
| 2 犬と狼の関係   | 7 日本狼の絶滅  |
| 3 日本狼の歴史   | 終 狼を飼った人々 |
| 4 狼狩の記録    |           |

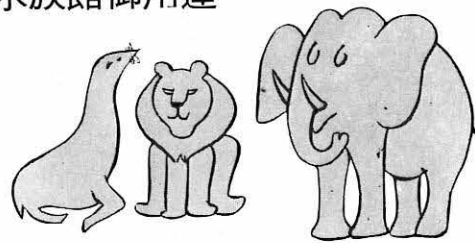
発売 株池田書店 東京都新宿区弁天町43番地  
振替・東京4-165425



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円



## 有限会社 吉川商会

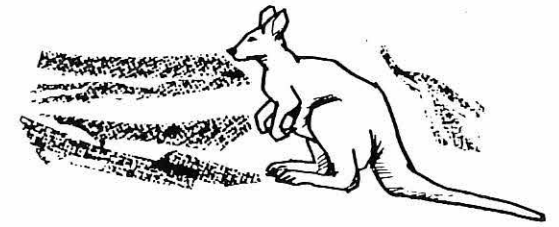
本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517  
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494

たのしい動物のお話は、  
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎  
30数カ所にあります

1回 20円

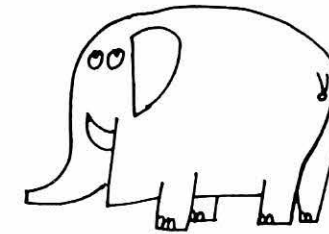


……………ぼっちゃん  
……おじょうちゃん  
どうぶつえんへ……………  
いらっしやいませ……………  
ごきゅうけいは……………  
おしょくじは……………

## 動物園内北園 中央売店

☎(06)771-0973

## 天王寺動物園内



## 南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74  
電話(06)771-7110番

園内での写真は…  
動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して  
おりますのでご説明  
に伺いました際は、  
よろしくお願い致し  
ます。

カラー写真 キャビネ1枚 500円  
撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせて戴きます

国際航空写真株式会社  
TEL 06-856-7444



新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト  
の名コンビ

自然の  
おいしさ



# 雪印ヨーグル

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

なきごえ 昭和58年9月15日発行(毎月1回15日発行)

第19巻 第9号 (通巻217号)

編集 / 大阪市天王寺動物園

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

電話 大阪 (06) 771-0201

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

振替口座 大阪 37823

1年継続(12部) 1,100円(送料共)

編集委員 (土井 良彦・伊東 重朗・小出 雅三・樽本 勲・中川 哲男・前田 豊彦)  
 (宮下 実・長瀬健二郎・榊原 安昭・森本 委利・大野 尊信・葎谷 文彦)  
 (農本 武志・野口 秀高・仲谷 登・柴田 総・兼坂 雅浩・堀 弘)